第162回 長崎大学FD実施報告書(平成30年3月20 日提出)

1. 題 目: 平成29年度第2回情報セキュリティ基礎講習会 「『安全』を引き寄せる8つの情報セキュリティ対策」

2. 日 時: 平成 30 年 2 月 20 日 (火), 2 月 28 日 (水), 3 月 8 日 (木) (中央図書館) 2 月 21 日 (水), 3 月 1 日 (木), 3 月 6 日 (火) (医学分館) 2 月 22 日 (木), 2 月 27 日 (火), 3 月 7 日 (水) (経済学部分館)

時間はいずれも 16:00~17:00

3. 場 所: 附属図書館(中央図書館,医学分館,経済学部分館)

4. 主 催: ICT基盤センター

5. 対 象: 長崎大学教職員

6. 長崎大学FDに関する申合せ第2第1項への該当について【複数選択可】 (該当するものに○を記入すること)

[○](1) 教員の教育活動に関するもの

「 ○](3) 教育の組織的改善に関するもの

「 (4) 入学者選抜方法の改善に関するもの

[](5) その他教育改善及び入学者選抜方法の改善に関するもの

7. 今回のFDの趣旨・意義 (6. に関連した形で記述すること)

近年ランサムウェアの拡散といった,大規模なサイバー攻撃の事例が報道されるようになってきた。 長崎大学においては,学生のパソコン必携化が開始から4年目となり,教育での利活用が進んでいる。 また,教職員は業務で様々な種類の端末や情報を扱っており,その適切な取り扱いが欠かせない。こ のような状況から,学内ネットワークのレベルから,教職員,学生が使用するパソコン等の端末に至 るまで,多層的な情報セキュリティ対策が必要となる。そこで,その一環として,本講習会では,教 職員を対象として情報セキュリティ対策の啓発を目的として,情報セキュリティの基本的な考え方と 実践的対策に関する講演を行う。

8. プログラム構成 [題目・担当講師] (当日使用した資料等を添付すること) 題目

> 平成29年度第2回情報セキュリティ基礎講習会 「『安全』を引き寄せる8つの情報セキュリティ対策」

プログラム

16:00 開会

講演 「『安全』を引き寄せる8つの情報セキュリティ対策」

ICT 基盤センター 上繁 義史 准教授

(質疑応答)

17:00 閉会

9. 参加者: 26 名(FD対象者 21名)

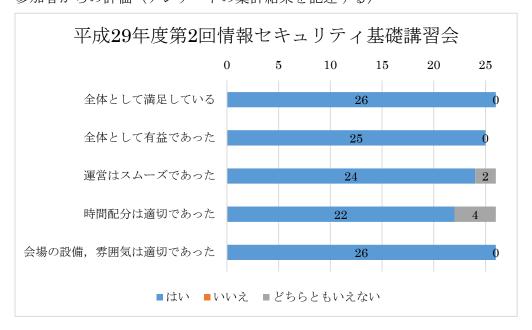
(内訳)

所 属	人 数
教育学部	1
経済学部	2
医歯薬学総合研究科	3
医歯薬学総合研究科事務部	1
保健・医療推進センター	5
地域教育総合支援センター	1
学生支援部	3
学術情報部	5
附属図書館 (委託業者)	5
計	26

※ 別紙に参加者名簿添付。

10. 実施したFDの成果等

1. 参加者からの評価 (アンケートの集計結果を記述する)



主な意見

- ・情報セキュリティの問題について、楽しく学ぶことができた。
- ・ 怪しいメールの見抜き方は特に参考になった。
- ・ 60分ではなく90分の講義でもよいのでは。
- 日々の業務が大切な情報を扱っているという事を常に頭に置いて行動しなければならないと改めて感じた。
- ・ 対策が十分な所もあるけれど、不十分な所もあると改めて気付かされた。
- ・こういった講習会を時折受講しておいた方がよいと思った。

2. 総 括(10(1)を踏まえFD全体の総括を記述する)

本 FD では、情報セキュリティの背景と定義、組織的な情報セキュリティに関する取り組みが必要な理由、情報セキュリティポリシーの基本方針、個人情報保護法改正の概要、教職員向けパンフレットに基づく基本的対策について講演を行った。特に基本的対策の話題の中で、標的型攻撃の発端として知られる、メールの事例と注意点について重点的に講演した。

参加者へのアンケートの集計結果によると、大変有益であったという回答が大半であったが、時間配分について一部に適切でないとの回答も見られた。また、自由記述の意見として、メールの見極め方などを気をつけたいという意見が多くみられ、有意義な FD 開催となったと思われる。

11. 実施代表者の連絡先

氏名:小林 透

部局:副学長(情報担当)

e-mail:toru@cis.nagasaki-u.ac.jp 内線:2577

12. 申請者の連絡先

氏名:上繁 義史

部局:ICT 基盤センター

e-mail: yueshige@nagasaki-u.ac.jp 内線: 2254